

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 2 月 13 日 (2020.2.13)

【公表番号】特表 2019-526374 (P2019-526374A)

【公表日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【年通号数】公開・登録公報 2019-038

【出願番号】特願 2019-513026 (P2019-513026)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/06 (2006.01)

A 6 1 B 1/045 (2006.01)

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/06 6 1 2

A 6 1 B 1/045 6 1 0

A 6 1 B 1/045 6 3 2

A 6 1 B 1/00 6 8 2

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 26 日 (2019.12.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス内視鏡カメラであって、

前記内視鏡カメラの第 1 の端部のグリップ領域であって、フェースと、前記グリップ領域に対して垂直な第一の方向に前記フェースから延びる取り付けカラーとを具え、前記取り付けカラーは前記内視鏡カメラを内視鏡に結合するのに適合している、グリップ領域と、

前記グリップ領域から前記第 1 の方向に、前記取り付けカラーの下に延びるレッジであって、ユーザの手の中で前記内視鏡カメラの動きに抵抗するように構成されており、第 1 の凹部と、第 1 の凸部によって前記第 1 の凹部と分離された第 2 の凹部とを具え、前記第 1 および第 2 の凹部はユーザの指を受けるように適合されている、レッジと、

前記カメラの前記第 1 の端部とは反対側の第 2 の端部の近くに配置された無線送信機とを具えることを特徴とする内視鏡カメラ。

【請求項 2】

請求項 1 の内視鏡カメラにおいて、前記グリップ領域と前記無線送信機との間の距離が少なくとも 5 センチメートルであることを特徴とする内視鏡カメラ。

【請求項 3】

請求項 1 の内視鏡カメラにおいて、前記カメラの平衡点は、前記内視鏡に取り付けられたときに、前記グリップ領域に配置されることを特徴とする内視鏡カメラ。

【請求項 4】

請求項 1 の内視鏡カメラにおいて、前記グリップ領域が 2 つの肩部を具えることを特徴とする内視鏡カメラ。

【請求項 5】

請求項 4 の内視鏡カメラにおいて、前記 2 つの肩部は、ユーザの手の中で前記内視鏡カメラの望ましくない回転に抵抗するように構成されていることを特徴とする内視鏡カメラ

。

【請求項 6】

ワイヤレス内視鏡カメラシステムにおいて、
内視鏡カメラであって、

当該内視鏡カメラの第 1 の端部のグリップ領域において、フェースと、当該フェースから前記グリップ領域に対して垂直な第一の方向に延びる取り付けカラーとを具え、前記取り付けカラーは、前記内視鏡カメラを内視鏡に連結するように適合されている、グリップ領域と、

前記グリップ領域から第 1 の方向に、前記取り付けカラーの下に延びるレッジであって、ユーザの手の中での前記内視鏡カメラの動きに抵抗するように構成されており、第 1 の凹部と、第 1 の凸部によって前記第 1 の凹部と分離された第 2 の凹部とを具え、前記第 1 および第 2 の凹部はユーザの指を受けるように適合されている、レッジと、

前記カメラにおいて前記第 1 の端部と反対側の第 2 の端部の近くに配置された無線送信機と、を具える内視鏡カメラと、

内視鏡に直接結合可能であり、別個のライトボックス装置への接続を必要としない光源と、

を具えることを特徴とするワイヤレス内視鏡カメラシステム。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の内視鏡カメラシステムにおいて、グリップ領域と前記無線送信機との間の距離は少なくとも 5 センチメートルであることを特徴とするワイヤレス内視鏡カメラシステム。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の内視鏡カメラシステムにおいて、前記カメラの平衡点は、前記内視鏡に取り付けられたときに、前記グリップ領域に配置されることを特徴とするワイヤレス内視鏡カメラシステム。

【請求項 9】

請求項 6 に記載の内視鏡カメラシステムにおいて、前記光源を前記内視鏡カメラに接続するためのケーブルをさらに具えることを特徴とするワイヤレス内視鏡カメラシステム。

【請求項 10】

請求項 6 に記載の内視鏡カメラシステムにおいて、前記光源が、前記内視鏡に取り付けるためのポートを有する円筒形のキャニスターを具えることを特徴とするワイヤレス内視鏡カメラシステム。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2019526374A5	公开(公告)日	2020-02-13
申请号	JP2019513026	申请日	2017-02-09
[标]申请(专利权)人(译)	茵泰勒斯医疗公司		
申请(专利权)人(译)	Enterasu医疗公司		
发明人	レッシユ,ポール ダウディ,クリフ		
IPC分类号	A61B1/06 A61B1/045 A61B1/00		
CPC分类号	A61B1/00006 A61B1/00009 A61B1/00016 A61B1/00032 A61B1/042 A61B1/045 A61B1/0669 H04N5/2252 H04N5/2256 H04N5/23206 H04N5/23241 H04N5/2354 H04N2005/2255 H04N5/225 H04N5/232 H04N5/235		
FI分类号	A61B1/06.612 A61B1/045.610 A61B1/045.632 A61B1/00.682		
F-TERM分类号	4C161/AA12 4C161/BB02 4C161/CC06 4C161/DD01 4C161/DD03 4C161/FF11 4C161/NN01 4C161/NN03 4C161/NN05 4C161/RR02 4C161/RR22 4C161/SS06 4C161/SS07 4C161/UU06 4C161/UU08		
优先权	62/385892 2016-09-09 US		
其他公开文献	JP2019526374A		

摘要(译)

所公开的实施例涉及内窥镜照相机和操作照相机的方法。在一实施例中，内窥镜照相机包括抓握区域，以方便使用者抓握。照相机还可以包括用于通过调制照明参数来校正曝光不当的视频信号的机构。[选择]图2